

## 令和3年度米子市子ども・子育て支援事業計画実施状況について

## 地域子ども・子育て支援事業

## (1) 子育て利用者支援に関する事業（利用者支援）

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業。

(設置カ所数) 単位：カ所

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	1	1	1	1	1	1
②確保方策	1	1	1	1	1	1
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	1	1	1			
③-②	0	0	0			

## 評価及び課題等

・保育サービスの情報提供、利用に係るサポートを行うほか、利用者からの相談に対して、関係機関と連携し、適切な情報提供、対応が迅速にできるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援の実施に努めた。  
・コロナ禍が長引き生活困窮に関する相談が増加した。

## (2) 時間外保育事業

保護者の就労状況等により、通常の利用時間を延長して保育を実施する事業。

(実利用人数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	2,699	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
②確保方策	2,699	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	1,831	1,562	1,514			
③-②	▲ 868	▲ 538	▲ 586			

## 評価及び課題等

・全園で実施しており、希望する園児は利用できる状態にある。

## (3) 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後に適切な遊び及び生活の場を与えて、子どもたちの健全な育成を図る事業。

単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	2,260	3,014	2,994	2,986	2,943	2,898
②確保方策	2,260	1,930	2,330	2,530	2,730	2,898
②-①	0	▲ 1,084	▲ 664	▲ 456	▲ 213	0
③実績 (利用定員)	1,824	1,917	2,092			
③-②	▲ 436	▲ 13	▲ 238			

## 評価及び課題等

・民間事業者による放課後児童クラブの新規開設及びなかよし学級の整備により、利用定員が増加している。しかし、依然として確保方策に対する実績（利用定員）には乖離があり、地域によっては待機児童が発生している。今後も引き続き民間及び公立とも定員拡大について検討していく必要がある。

#### (4) 子育て短期支援事業

##### ①ショートステイ

保護者が疾病等の社会的事由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合に児童養護施設等において児童の養育を行う事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	223	224	224	224	224	224
②確保方策	223	224	224	224	224	224
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	132	66	281			
③-②	▲ 91	▲ 158	57			

##### 評価及び課題等

- ・利用が必要な児童について、ほぼ受け入れ可能な体制を整えている。
- ・令和3年度は里親への委託が増加し、実績増となった。

##### ②トワイライトステイ

保護者が、仕事その他の理由により平日の夜間又は休日に不在となり家庭において児童を養育することが困難になった場合に児童養護施設等において児童の養育を行う事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	47	30	30	30	30	30
②確保方策	47	30	30	30	30	30
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	59	14	36			
③-②	12	▲ 16	6			

##### 評価及び課題等

- ・保護者の就労等により、夜間の一時的な養育を行うことでその家庭への福祉的な支援を行うことを目的に平成30年度より実施。
- ・令和3年度は里親への委託が増加し、実績増となった。

#### (5) 地域子育て支援拠点事業

乳幼児及びその保護者が相互に交流を行う場所（子育て支援センター）を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を行う事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	43,558	47,600	46,800	46,100	45,400	44,700
②確保方策	43,558	47,600	46,800	46,100	45,400	44,700
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	35,016	30,466	24,097			
③-②	▲ 8,542	▲ 17,134	▲ 22,703			
箇所数の目標→		5	5	7	7	7

##### 評価及び課題等

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3密を避け、施設や備品の消毒を徹底し、安心安全な運営に努めた。
- ・長引くコロナ禍で、利用者が減少している。
- ・子育て支援センターの設置箇所数について、保育所等の整備とあわせて、身近な地域で利用できるよう、市内各所への配置について検討を進める。

## (6) 乳児全戸訪問事業

生後4ヶ月頃までの乳児のいる全ての家庭を対象に訪問することにより、子育て支援に関する情報提供、養育環境の把握、子育てについての相談を行い、乳児家庭が地域社会から孤立することを防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図る事業。

(訪問数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	1,338	1,288	1,267	1,247	1,228	1,208
②確保方策	1,338	1,288	1,267	1,247	1,228	1,208
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	1,217	1,023	1,150			
③-②	▲78	▲265	▲117			

### 評価及び課題等

・出生した乳児の家庭を保健師等が訪問している。また、里帰り、入院等の理由で訪問できない場合も、電話、面接等ですべての乳児の把握に努めている。

## (7) 養育支援訪問事業及び要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

出産間もない時期や様々な要因で養育が困難な家庭に対して、保健師、助産師、及び保育士等が定期的に訪問し、育児に関する技術指導、養育者の精神的サポートを行うことにより、養育上の諸問題の解決・軽減を図るとともに、家庭において安定した養育が可能となるよう支援する事業。

(延訪問件数) 単位：人・件

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	129人	90	90	90	90	90
訪問回数	344件	600	600	600	600	600
②確保方策	344件	600	600	600	600	600
②-①	0件	0	0	0	0	0
③実績	370件	603件	623			
③-②	26件	3件	23件			

### 評価及び課題等

・家庭児童相談室の実施する育児・家事援助が増加した。それぞれの家庭の状況に応じた訪問支援を行うことができた。

## (8) 一時預かり事業

### ①幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）

家庭において、保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、幼稚園等で一時的に預かり、必要な保護を行う事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	2,192	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000
②確保方策	77,468	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000
②-①	75,276	0	0	0	0	0
③実績	78,863	78,865	78,190			
③-②	1,395	11,865	11,190			

### 評価及び課題等

・希望する園児は利用できる状態にあり、今後も同程度の利用が見込まれる。

## ②保育所での一時預かり

家庭において、保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所等で一時的に預かり、必要な保護を行う事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	15,848	13,100	12,900	12,700	12,500	12,300
②確保方策	15,848	6,000	7,000	8,000	10,000	12,300
②-①	0	▲ 7,100	▲ 5,900	▲ 4,700	▲ 2,500	0
③実績	2,395	1,543	1,706			
③-②	▲ 13,453	▲ 4,457	▲ 5,294			

### 評価及び課題等

・新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、令和2年度から引き続き利用が落ち込んでいる。  
 ・園行事により利用につながらないことや、保育士確保が難しい等の理由から、不定期の利用者に対応する実施施設数が減少していることも要因の一つと認識している。

## (9) 病児・病後児保育事業

病中又は病気回復期の子どもを保護者の勤務の都合により家庭での保育が困難な場合に、医療機関等に併設した施設で一時的に保育等を実施する事業。

(延利用者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	8,742	2,840	2,840	2,840	2,840	2,840
②確保方策	8,742	2,840	2,840	2,840	2,840	2,840
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	3,146	1,446	2,382			
③-②	▲ 5,596	▲ 1,394	▲ 458			

### 評価及び課題等

・令和2年度より利用者数は増加したが、新型コロナウイルス感染予防の徹底により、その他の感染症にかかるこどもが減少したため、例年に比べると病児保育利用者も減少している。  
 ・令和元年度12月より開始している、仕事を急に休めない保護者に代わって病児保育の職員が保育施設等へ迎えに行き、そのまま病児保育が利用できる送迎サービスの利用実績については3件であった。

## (10) ファミリー・サポート・センター事業

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。

(延活動件数) 単位：件

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	2,476	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
②確保方策	2,476	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	2,394	1,549	2,203			
③-②	▲ 82	▲ 651	3			

### 評価及び課題等

・令和2年度は新型コロナウイルス流行の影響もあり利用が少なかったが、令和3年度は例年に近い利用状況であった。  
 ・援助会員の高齢化が進んでおり、利用会員の依頼に対応し安定的に事業を実施するためには、新たな援助会員の確保が課題となっている。

### (1 1) 妊婦健診事業

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、保育指導等を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。

(延受診回数) 単位：回

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	16,316	16,500	16,236	15,984	15,732	15,480
②確保方策	16,316	16,500	16,236	15,984	15,732	15,480
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	16,544	15,183	13,949			
③-②	228	▲ 1,317	▲ 2,287			

#### 評価及び課題等

- ・対象者全員が受けていただける体制を整えている。
- ・大幅に減少しているが、R2年度の母子手帳交付数が減少していることが原因として考えられる。

### (1 2) 実費徴収に係る補足給付事業

保護者の世帯所得状況その他の事情を勘案して、新制度に移行していない幼稚園の園児の保護者が支払うべき食事の提供（副食の提供に限る。）の費用を助成する事業。

(対象者数) 単位：人

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	225	220	215	210	205	200
②確保方策	225	220	215	210	205	200
②-①	0	0	0	0	0	0
③実績	72	65	61			
③-②	▲ 153	▲ 155	▲ 154			

#### 評価及び課題等

- ・申請者全員が受けることができている。